令和4年度　東海村社会福祉協議会事業報告

令和4年度は，新型コロナウイルス感染症対策を継続しながらも，少しずつ地区社協やボランティア活動などの地域福祉活動が再開しはじめ，また，公共サービスにおいても利用制限の緩和を進めてきました。
また，令和2年度から実施した新型コロナウイルス緊急対策応援事業も16事業となり，令和4年度においては今後も継続が必要な事業等の整理をしました。
令和4年度は「第4次東海村地域福祉活動計画」並びに「第3次東海村社会福祉協議会発展・強化計画」の最終年となり，現計画の振り返りと評価を行い，次計画に反映しました。令和3年度から策定に着手した「第5次東海村地域福祉活動計画」並びに「第4次東海村社会福祉協議会発展・強化計画」も令和5年1月に答申を受け，令和5年度からスタートします。今回の計画は，昨今の地域共生社会に向かう施策を前向きにとらえ，東海村における重層的支援体制整備の「地域づくり」「参加支援」「相談アウトリーチ」を基本目標に揚げ，各実施事業を整理しました。
総合福祉センター「絆」の開館についても，新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ，利用時間や定員等の制限をしながら運営してきました。下半期には村の公共施設利用の緩和から総合福祉センターの運営についても見直し，令和5年度からは以前の運用に戻し施設を運営していく予定です。

重点事業

1．住民活動や福祉教育の強化

地域福祉推進係では，地区社会福祉協議会と福祉活動をともに推進するパートナーとして，行政や関係団体と連携し，横断的なつながりの強化を図り，地域密着型の地域福祉活動の充実に向け支援に取り組んでいます。本年度もコロナ禍の影響は続いていましたが，そのような状況下でも，活動形態の変更などの工夫を図りながら，徐々に交流事業の再開が見られました。また，地域課題について協議する場に職員が入り，話し合いを通じて，訪問・声かけ運動を新たに開始する地区が出ました。また，食事会利用者に対しては「つながるふくしんぶん」を，ふれあい協力員リーダーに対しては「ふれあい協力“便”」といった，情報紙の発行も継続し，つながりを絶やさないための工夫を続けてきました。
福祉教育は，幼児から高齢者まで，世代を限定しない“全世代対象型”の福祉意識醸成を目的に取り組んでいます。コロナ禍の間に整備した「企業・専門職版出前講座」の周知強化に取り組み，地域の様々な活動現場につなぐことができました。また，「スマホサポーター養成講座」で育成したボランティアを中心に，「ぷらっとスマホ広場」を地域のコミュニティスペースで定期的に実施し，地域の居場所づくりに加え，住民相互の学び合いの機会づくりにも寄与しました。
また，小・中学生を対象とした福祉学習においては，体験学習の依頼件数も戻り，直接指導できる機会が増えました。障がい者の生活状況を動画で見てもらう学習方法など，コロナ禍で取り入れたICT技術の活用は継続しつつ，体験と新たな技術活用のバランスを図りながら，効果的な授業形態を提供することができました。引き続き，徐々に戻りつつある地域交流において，学校と地域との連携・調整を図り，児童の学びを後の地域交流に活かしてもらう，サービスラーニングの視点を意識した「福祉“共育”」の形を提案・コーディネートしていきます。

2．総合的な生活支援体制の構築

生活支援ネットワーク係では，重層的支援体制整備事業における多機関協働事業，アウトリーチを通じた継続的支援事業，参加支援事業，福祉事務所未設置町村相談事業を受託し，総合的な生活支援体制の構築に向けて新たな取組みを開始しました。
多機関協働事業におけては，重層的支援会議を8回開催し，複合的な課題を抱える世帯についてのケース検討を行い，連携した支援に繋げました。アウトリーチを通じた継続的支援事業では，ヤングケアラーに関する研修会の開催や民生委員へのアンケート調査を通じたアウトリーチ訪問を通じ，声をあげられない方への新たなアプローチを実施しています。
また，参加支援事業では，新たに企業や農家と提携した「JOIN」をスタートし，これまで社会参加が難しかった方の新たなステップにつなげました。福祉事務所未設置町村相談事業では，総合福祉センター「絆」に事務所を移した村「総合相談支援課」へ職員を1名配置し，村行政との連携をさらに強固なものとし，相談支援に当たっています。
その他，成年後見制度や日常生活自立支援事業を通じた権利擁護支援，学習支援事業による子どもに対する学習や居場所の提供を行い，家族丸ごとを地域の中で支える相談的な生活支援体制に向けた取り組みをより一層加速させました。

3．地域福祉の視点に立った介護サービスの提供

居宅介護支援事業所では，利用者の尊厳を保持し，住み慣れた環境で自立した日常生活が継続できるよう利用者一人ひとりの個性に合わせた個別支援の強化，支援関係者間での情報共有を図りました。

介護保険サービス以外のインフォーマルサポートの視点から社会資源情報を収集，リスト化し，活用できるツールとして取り溜め，必要なサービス調整を行いました。

利用者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう，利用者の隣近所の方へ見守り協力や民生委員・児童委員との情報共有を働きかけました。

特定事業所加算を取得し安定した財源の確保につなげた一方，居宅介護支援事業所の方向性について協議し，東海村の介護保険事業に求められる村社協の役割を果たすため，運営体制の強化を図ることとしました。

4．地域で支える子育て支援

児童センターでは，開館時間や人数に制限を設け，感染症予防を徹底しながら利用親子に寄り添い，安心して活動できる場の提供を行いました。また，気軽に育児の悩みや相談を打ち明けやすい環境づくりに努め，一人ひとりに寄り添った支援を行いました。相談内容によっては他機関の情報を提供し，必要と思われる他機関につなぐことが出来ました。

さらに令和3年度は，来館した利用者同士が新しい絆を築けるよう地域の活動について情報提供し，利用者間を「つなぐ」ことに取り組みました。今後も地域を巻き込んだ事業を展開していきます。

養育者に対しては心身の気分転換を兼ねて，養育者同士の交流ができる場として「ママリフレッシュ事業」を継続して開催しています。

子育て支援の拠点としては，主任児童委員や子育てコーディネーター支援員と連携を図り，些細な事でも悩みを抱える養育者に寄り添い，安心して過ごせる居場所の強化を図るとともに，SNS等を通してセンターの情報を周知したり，センターに来館できない親子へ家庭でも見ながら一緒にできる制作やリズムなどの動画配信を行いました。

5．障がい者センターの運営

障害者総合支援法に基づき，安全に十分考慮した事業を実施してきました。また，利用者へのサービスについては，個々の状態やニーズを適切にアセスメントし，生活介護の通所を実施しました。コロナ禍において，事業の利用制限や活動の自粛に伴い，送迎の一部を利用者家族に担っていただく体制は，現在も継続しています。また，活動は3密を避け，安全に基づいた支援を行いました。

児童発達支援事業においては，本年度より週5日開所しました。通常支援に加えて，午後には幼稚園児への支援を通年で行っています。母親への子育て支援にも注力し，週3回の母子通所の継続の他，保護者を対象とした講話を毎月実施しました。

特定相談支援事業と障害児相談支援事業については，職員の研修受講により，より専門的な相談にも対応できる体制を整えました。

6．誰もが親しみを持てる総合福祉センターの運営

令和4年度においては，新型コロナウイルスの影響により施設の利用を制限していましたが，感染状況や村内の公共施設の利用状況等を踏まえて少しずつ施設の利用定員や時間等の制限を緩和してきました。

総合福祉センター運営委員会も計画通り年2回開催し，ウィズコロナに向けた施設利用や村の福祉拠点として新たな取組み等について協議を進めました。運営委員会の意見を基に東海村と協議・検討し，令和5年度にふれあいロビーの環境整備と来館者が自由に使えるフリーWi-Fi設備を設置することとなりました。

厨房と食堂を活用した企画「週替わりみんなが集まる絆食堂（案）」については，厨房利用に係る衛生管理等の問題があり，別の形での事業で展開できるか東海村と協議を継続することとなりました。

また，総合福祉センターの新たな活用方法等については，利用実績が少ない展示スペースの活用を総合福祉センター運営委員会で協議を進めていきます。

7．「第5次東海村地域福祉活動計画」並びに「第4次東海村社会福祉協議会発展・強化計画」の推進

「第4次地域福祉活動計画」並びに「第3次発展・強化計画」の5年目（5カ年計画最終年度）の年となりました。次期活動計画の策定を進める中で，現計画の評価や東海村の潜在化ニーズ等の調査行い，「第5次東海村地域福祉活動計画」並びに「第4次東海村社会福祉協議会発展・強化計画」に反映しました。

また，コロナ禍において実施した計画外の16事業についても，事業の廃止・継続等の整理を行いました。計画については，計画推進委員会を中心に住民や関係者等を含めた協働ワーキングチームや職員作業チームで検討を重ね，1月に答申を得て，3月の理事会・評議員会で承認を受けることができました。

次年度は「第5次東海村地域福祉活動計画」並びに「第4次東海村社会福祉協議会発展・強化計画」実施の1年目となります。計画推進委員会の意見・助言を得ながら，計画に沿った事業実施を着実に進めていきます。

○ 理事会

第1回理事会（令和4年6月2日　多目的ホール　出席者：理事9名，監事3名）	
報告第1号	令和3年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第2号	令和4年度東海村社会福祉協議会補正予算について
承認第1号	令和3年度東海村社会福祉協議会事業報告並びに決算について
議案第1号	令和4年度東海村社会福祉協議会補正予算（案）について
議案第2号	東海村社会福祉協議会経理規程の改定について
議案第3号	理事候補者の推薦について
議案第4号	東海村社会福祉協議会評議員会の開催について
第2回理事会（令和4年8月4日　多目的ホール　出席者：理事11名，監事3名）	
報告第3号	財政基盤検討委員会の中間報告について
報告第4号	第5次東海村地域福祉活動計画並びに第4次東海村社会福祉協議会発展・強化計画の策定に係る中間報告について
報告第5号	保証機能構築に関する検討委員会の中間報告について
議案第5号	東海村社会福祉協議会評議員会の開催について
第3回理事会（令和4年12月6日　多目的ホール　出席者：理事8名，監事3名）	
報告第6号	令和4年度上半期職務執行状況の報告について
報告第7号	令和4年度東海村社会福祉協議会会員加入状況について
報告第8号	令和4年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第9号	「保証機能構築に関する検討委員会」の中間報告について
報告第10号	令和4年度上半期監査の報告について
報告第11号	居宅介護支援事業所の方向性について
承認第2号	財政基盤検討委員会の答申について
同意第1号	定款の変更について
議案第6号	令和4年度東海村社会福祉協議会補正予算（案）について
議案第7号	遺贈の受入について
議案第8号	とうかい未来積立金の新設について
議案第9号	評議員会の開催について
第4回理事会（令和5年3月20日　多目的ホール　出席者：理事9名，監事2名）	
報告第12号	令和4年度下半期執行状況の報告について
報告第13号	令和4年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第14号	令和4年度事業評価の報告について（各種委員会報告含む）
報告第15号	居宅介護支援事業の方向性について
承認第3号	第5次東海村地域福祉活動計画並びに第4次東海村社会福祉協議会発展・強化計画の策定について
承認第4号	保証機能構築に関する検討委員会の答申について
同意第2号	令和5年度事業計画並びに収支予算（案）について
議案第10号	令和4年度東海村社会福祉協議会補正予算（案）について
議案第11号	役員等賠償責任保険の契約更新について
議案第12号	社会福祉法人東海村社会福祉協議会評議員及び役員の報酬等に関する規程の改正について
議案第13号	東海村社会福祉協議会評議員会の開催について
第5回理事会（令和5年3月27日　多目的ホール　出席者：理事7名，監事2名）	
議案第14号	理事の推薦について

○ 評議員会

第1回評議員会（令和4年6月28日 出席者：評議員17名）	
報告第1号	令和3年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第2号	令和4年度東海村社会福祉協議会補正予算について
承認第1号	令和3年度東海村社会福祉協議会事業報告並びに決算について
議案第1号	令和4年度東海村社会福祉協議会補正予算（案）について
議案第2号	理事の選任について
第2回評議員会（令和4年8月30日　多目的ホール　出席者：評議員18名）	
報告第3号	財政基盤検討委員会の中間報告について
報告第4号	第5次東海村地域福祉活動計画並びに第4次東海村社会福祉協議会発展・強化計画の策定に係る中間報告について
報告第5号	保証機能構築に関する検討委員会の中間報告について
第3回評議員会（令和4年12月20日　ボランティア室1・2　出席者：評議員14名）	
報告第6号	令和4年度東海村社会福祉協議会会員加入状況について
報告第7号	令和4年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第8号	「保証機能構築に関する検討委員会」の中間報告について
報告第9号	財政基盤検討委員会の答申について
報告第10号	居宅介護支援事業所の方向性について
承認第2号	令和4年度東海村社会福祉協議会補正予算（案）について
承認第3号	遺贈の受入について
承認第4号	とうかい未来積立金の新設について
議案第3号	定款の変更について
第4回評議員会（令和5年3月28日　多目的ホール　出席者：評議員18名）	
報告第11号	令和4年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第12号	令和4年度事業評価の報告について（各種委員会報告含む）
報告第13号	居宅介護支援事業所の方向性について
承認第5号	令和5年度事業計画並びに収支予算（案）について
承認第6号	第5次東海村地域福祉活動計画並びに第４次東海村社会福祉協議会発展・強化計画の策定について
承認第7号	保証機能構築に関する検討委員会の答申について
議案第4号	令和4年度東海村社会福祉協議会補正予算（案）について
議案第4号	令和5年度東海村社会福祉協議会補正予算（案）について
議案第5号	社会福祉法人東海村社会福祉協議会評議員及び役員の報酬等に関する規程の改正について
議案第6号	理事の選任について

○ 評議員選任・解任委員会

なし

○ 財政基盤検討委員会

第3回財政基盤検討委員会（令和4年4月27日　出席者：7名）
（1）遺贈等新たな寄付の受入について
（2）（仮称）福祉人財積立金について
（3）各基金の受入配分について
（4）その他
第4回財政基盤検討委員会（令和4年7月7日　出席者：6名）
（1）遺贈等新たな寄付の受入について
（2）各基金の要項改正と新たな基金について
（3）答申内容骨子について
（4）その他
第5回財政基盤検討委員会（令和4年9月7日　出席者：7名）
（1）東海村社会福祉協議会の財政基盤に関する答申（案）について
（2）その他

○ 社協監査等

実施時期	内　　容	会　　場	対象及び人数
5月24日	令和3年度東海村社会福祉協議会事業報告並びに会計報告監査	総合福祉センター ボランティア室	社協監事3名 社協各担当職員
10月26日	令和3年度上半期　東海村社会福祉協議会事業報告並びに会計報告監査	総合福祉センター 多目的ホール	社協監事3名 社協各担当職員

第4次東海村地域福祉活動計画

1　住民主体による普遍的な小地域ネットワーク活動の推進

1．住民活動をともに推進する仲間である地区社協活動が，地域に広く根づき次世代につなげられるように，協力支援を行います。

〇地区社会福祉協議会活動支援事業（地区社協会長連絡会）

実施時期	内　　容	会　　場	対象及び人数
5月20日	・令和4年度地区社協支援にかかる各種事業について ・ふれあい協力員活動修了者顕彰制度の実施について ・情報交換（各地区の情報交換）※以降毎回実施	総合福祉センター ボランティア室	地区社協会長・専門サポーター・関係課室・村社協　計18名
7月28日	・令和5年度地区社協予算積算基準について ・ふれあい協力員リーダー研修会について	総合福祉センター ボランティア室	地区社協会長・専門サポーター・関係課室・村社協　計19名
9月22日	・令和4年度地区社協下半期事業について ・ふれあい協力員活動修了者顕彰制度について ・地区社協担当職員による実践事例紹介※以降毎回実施	総合福祉センター ボランティア室	地区社協会長・専門サポーター・関係課室・村社協　計18名
11月24日	・令和4年度住民座談会について ・ふれあい協力員退任者顕彰にかかる感謝状贈呈式について ・福祉部保険課による事業案内	舟石川コミセン 会議室	地区社協会長・副会長・専門サポーター・関係課室・村社協　計24名
3月3日	・令和4年度住民座談会の報告について ・令和4年度事業費の清算について	総合福祉センター ボランティア室	地区社協会長・副会長・専門サポーター・関係課室・村社協　計22名

〇ふれあい協力員リーダー研修会

実施時期	内　　容	会場	対象及び人数
7月13日	「Withコロナの地域活動～コロナ禍の取り組みと意見交換～」というテーマで，絆と各コミュニティセンターに分かれてリモート形式での研修と意見交換	総合福祉センター 多目的ホール 各コミュニティセンター	44名

〇住民座談会

実施時期	実施内容	会　　場	人数
2月1日	【懇親座談会】 関連団体活動報告及び地域福祉を発展させるための意見交換会	真崎コミュニティセンター	31名
2月4日	【地域のふれあいを考えるお茶飲み会】 『地区社協活動の見直しについて～コロナ影響下での持続可能な地域活動の形成に向けて～』	白方コミュニティセンター	36名
2月19日	【これからの地域福祉をみんなで語る会】 『コロナ禍の振り返りと，Withコロナの地域活動』	村松コミュニティセンター	35名
2月25日	【語らいつなぐカフェ】 『コロナ禍の振り返りと，Withコロナの地域活動～これからの舟石川・船場地区社協の取り組みを語ろう～』	舟石川コミュニティセンター	48名
2月26日	【中丸カフェ】 『中丸人材リストを活用した今後の地区社協活動について』	中丸コミュニティセンター	36名
3月4日	【コミュニティカフェ石神】 『これからの石神地区の福祉活動について』	石神コミュニティセンター	39名

2．地域の特性や社会資源を生かし，誰もが安心して暮らせるまちづくりを地域一体となって推進します。

○ ふれあい・いきいきサロン事業

実施時期	内　　容	会　　場	対象及び人数
12月11日	・サロン研修会 「人とひとのつながりの再構築について」	総合福祉センター ボランティア室	22名

○ ふれあい活動推進事業

実施時期	内　　容	会　　場	対象及び人数
通　年	・開催時間の短縮や活動形態の変更（食事は作らず菓子の提供，集会所開放型など）をし，各地区で活動が再開。 ・食事会対象者等への情報提供やニーズキャッチとして「つながるふくしんぶん」を隔月発行。各地区活動が再開されたことから，3月で発行終了。	各コミュニティセンター及び集会所	65歳以上の独居者，高齢者世帯，身体・精神・療育手帳の交付を受けたひとり暮らしの者等，地区社協が独自に設定。 延べ569名

○ 福祉機材等貸与・啓発事業

貸出用具	貸出数
車いす	70

実施時期	貸与機材・開催内容	貸与件数
通　年	レクリエーション機材（ニュースポーツ含む）	199件
	研修会用機材（プロジェクター等）	27件
	イベント機材（綿菓子機，ポップコーン機，かき氷機等）	24件
	その他機材・備品	30件

3．情報発信や考え語り合う場を通し，住民一人ひとりが主人公となる普遍的な地域福祉活動を推進します。

○地区社会福祉協議会協働事業

地　区	実施日及び内容	会　　場	人数
舟石川・船場	4月　総会（書面表決）	舟石川コミュニティセンター	
白　方	4月17日　総会	白方コミュニティセンター	
石　神	4月　総会（書面表決）	石神コミュニティセンター	
真　崎	4月　総会（書面表決）	真崎コミュニティセンター	
中　丸	4月　総会（書面表決）	中丸コミュニティセンター	
村松	4月16日　総会	村松コミュニティセンター	

4．これまで培ってきた経験を生かし，地域とのつながりを深めながらより主体的な活動ができるように，福祉団体などの運営を側面的に支援します。

〇福祉団体

福祉団体名	内　　容
1東海村高齢者クラブ連合会	●総会（書面表決）会議・行事等の会場・バスの調整，春・秋のスポーツ大会，村の総合スポーツ大会（10月）
2東海村母子寡婦福祉会	●総会（書面表決）●視察研修（11/29,30群馬県太田市方面・東光虹の家見学）
3東海村遺族会	●戦没者の英霊の顕彰及び会員相互の親睦交流や研修会等の開催 ●総会書面表決，全国戦没者追悼式（8月15日），茨城県戦没者追悼式（8月25日），茨城県戦没者遺族大会（12月6日）
4東海村身体障害者福祉協議会	●総会（6月8日） ●役員会（4月6日，12月9日，1月18日） ●日帰り機能回復訓練（3月22日）
5東海村心身障がい児者親の会	●総会（書面決済　5月），クリスマス会（配布　12月），廃品回収中止
6東海村日赤奉仕団	●総会（書面表決），啓発事業（6月4日，1月17日，1月21日），協議会（5月26日，12月8日，3月30日）
7東海村在宅介護者の会	●総会（5月23日），会員交流会(6月14日，10月25日)，会計監査（3月10日），研修会（12月6日，2月9日），報告会（3月14日） ●DVD鑑賞会・親睦交流慰労会は，コロナウイルス感染防止のため中止。 ●その他毎月第2火曜日に手芸活動。 ●報告会（3月14日）をもって解散し，サロン「いこいの会」として令和5年度から活動予定
8東海村子ども会育成連合会	●総会 ●新任役員会（3月12日）にて，ボランティア登録団体の紹介・依頼の説明，福祉活動器材の貸出の紹介チラシを配布し，理解を図った。

2. 人や活動がつながりあうボランティア市民活動の推進

1. 市民活動者や団体がいきいきと福祉活動を行えるよう，ともに手を携えながら運営・活動を支援していきます。

○ ボランティア市民活動助成事業

実施時期	内　　容	会　　場	対象及び人数
11月14日	市町村社協ボランティア市民活動促進事業費助成金交付（新規立ち上げ団体） ※1団体（こども食堂はぐもぐ）		17名

○ ボランティア連絡協議会支援事業

実施時期	内　　容	会　　場	対象及び人数
4月18日	第1回役員会	ボランティア室	11人
5月9日	第2回役員会	ボランティア室	10人
5月14日	定期総会	多目的ホール	51人
6月20日	第3回役員会	ボランティア室	7人
6月20日	おうえん助成金審査会	ボランティア室	9人
7月25日	第4回役員会	えがお活動室	9人
8月23日	第5回役員会	えがお活動室	10人
9月28日	第6回役員会	えがお活動室	8人
10月24日	第7回役員会	ボランティア室	10人
11月28日	第8回役員会	えがお活動室	9人
12月9日	会員研修会	東海十二景	48人
12月19日	第9回役員会	えがお活動室	5人
1月23日	第10回役員会	えがお活動室	6人
2月20日	第11回役員会	ボランティア室	9人
3月14日	会員交流会	舟石川コミセン	48人
3月20日	第12回役員会	えがお活動室	10人

○ 地域福祉支援ボランティア「はーとふる」支援事業

実施時期	内　　容	会　　場	人数
3月11日	第1回役員会	「絆」ボランティア室	11名
4月25日	定期総会	「絆」多目的ホール	4名
7月19日	第1回普通救命講習会	東海消防署会議室	4名
8月23日	第2回役員会	えがお活動室	11名
11月1日	第3回役員会	「絆」調理室	5名
12月6日	「はーとふる」会員研修会	「絆」ボランティア室	7名
1月23日	第2回普通救命講習会	東海消防署会議室	10名
	身体拘束廃止委員会（中止）		

○ 保育サポート「すくすく」運営支援事業

実施時期	内　　容	会　　場	人数
3月	ファミサポ通信№1発行	―	58名
5月	ファミサポ通信№2発行		58名
7月15日	普通救命講習会	東海消防署	11名
8月	ファミサポ通信№3発行	―	58名
9月14日	普通救命講習会	東海消防署	9名
9月28日	普通救命講習会	東海消防署	6名
10月14日	第1回　スキルアップ講座＆交流会	「絆」多目的ホール	14名
11月4日	第2回　スキルアップ講座＆交流会	「絆」多目的ホール	9名
2月	ファミサポ通信№4発行		58名

○ 移送サービスボランティア「はーとろーど」支援事業

実施時期	内　　容	会　　場	人数
4月20日	定期総会	「絆」多目的ホール	11名
7月19日	第1回普通救命講習会	東海消防署	5名
10月24日	第1回役員会	「絆」会議室	2名
10月29日	移動サービス運転者認定講習会	笠間市友部社会福祉会館	4名
10月30日	移動サービス運転者認定講習会	笠間市友部社会福祉会館	4名
12月19日	交通安全講習会	「絆」ボランティア室	11名
1月23日	第2回普通救命講習会	東海消防署	8名
1月15日	「はーとろーど通信」第47号発行		

○ 有償サービス実績

団体名	サービス名等	本年度実績				前年度実績
はーとふる	家事援助	協力会員数	28人	回数	372	180
				時間	460	195
すくすく	個人保育サポート	協力会員数	58人	回数	937	944
		登録会員数	939人	時間	2,513.0	2,159.5
	集団保育サポート	協力会員数		回数	274	297
		登録会員数	46団体	時間	939.5	882
はーとろーど	移送サービス	協力会員数	19人	回数	613	577
		登録会員数	77人	時間	613	577
合　　計				回数	2,196	1,998
				時間	4,526	3,813

2. これからを担っていく若き福祉の芽を育てるため，長期的視点に立ち福祉教育を推進し，福祉の心を醸成します。

○ 福祉教育推進校事業(福祉学習支援事業)（学校別）

実施時期	内　　容	対　象	参加実績（名）
7月5日	福祉って何だろう	舟石川小4年生	83
7月14日	アイマスク体験	舟石川小4年生	83
11月15日	車イス体験	舟石川小4年生	83
6月10日	福祉って何だろう	白方小4年生	106
7月7日	アイマスク体験	白方小4年生	106
7月15日	当事者の話	白方小4年生	106
10月14日	手話体験	白方小4年生	106
10月19日	点字体験	白方小4年生	106
11月14日	車イス体験	白方小4年生	106
6月27日	福祉って何だろう	石神小4年生	43
7月11日	インスタントシニア体験	石神小4年生	43
7月12日	赤い羽根共同募金の話	石神小4年生	43
9月8日	アイマスク体験	石神小4年生	43
9月9日	当事者の話	石神小4年生	43
6月9日	福祉って何だろう	村松小4年生	35
6月21日	車イス体験	村松小4年生	35
6月24日	アイマスク体験	村松小4年生	35
6月29日	ゴミの分別体験講座	村松小4年生	35
7月8日	手話体験	村松小4年生	35
9月13日	いきいき体操を地域に広めよう	村松小4年生	35
9月28日	防災について考えよう	村松小4年生	35
10月31日	赤い羽根共同募金の話	村松小4年生	35
6月13日	福祉って何だろう	中丸小学校4年生	115
6月23日	アイマスク体験①	中丸小学校4年生	86
6月28日	アイマスク体験②	中丸小学校4年生	29
6月28日	当事者の話	中丸小学校4年生	115
7月12日	車イス体験①	中丸小学校4年生	115
7月15日	車イス体験②	中丸小学校4年生	－
9月13日	インスタントシニア体験①	中丸小学校4年生	115
9月14日	インスタントシニア体験②	中丸小学校4年生	－
9月27日	手話体験	中丸小学校4年生	115
11月4日	福祉って何だろう	照沼小学校5･6年生	19
11月4日	手話体験	照沼小学校5･6年生	19
11月25日	インスタントシニア体験	照沼小学校5･6年生	39
1月17日	福祉･介護･認知症，手話，読み聞かせ，物づくり，災害･防災，民話･歴史･観光	東海高校1年生	140
1月24日	福祉･介護･認知症，手話，読み聞かせ，物づくり，災害･防災，民話･歴史･観光	東海高校1年生	148
合計回数	36	合計人数	2,435

○ 園児による高齢者施設訪問･交流事業

実施時期	内　　容	会　　場	対象及び人数
未実施	新型コロナウイルスの影響のため未実施		

3．さまざまな特技や知識を生かした活動ができるよう，分野・対象別に市民活動者の発掘と育成を一層進めていきます。

○　手話ボランティア養成講座（2年目コース）

実施時期	内　　容	会　　場	対象及び人数
令和4年5月11日 ～ 令和5年2月18	厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラムに沿って学習し，手話で会話ができることを目的として開催（全22回）	総合福祉センター ボランティア室	受講者19名 手話講師3名 ろう講師3名

○　保育サポート養成講座　（隔年実施）

実施時期	内　　容	会　　場	対象及び人数
	保育サービス講習会（R4実施なし）		

4．地域活動者のさまざまな想いにこたえられる拠点として，ボランティア市民活動センター「えがお」における情報収集・提供などの機能をさらに充実させます。

○　ボランティア市民活動コーディネート事業

相談紹介種別	本年度実績	前年度実績
ボランティア登録団体数（通算）	103団体	106団体
ボランティアサークル登録者数(通算）	4,112名	4,353名
個人ボランティア登録数(通算）	79名	51名
ボランティア市民活動に関する相談（要支援も含む）	40件	27件
総合学習に関すること（協力校事業も含む）	16件	18件
出前講座に関すること	18件	6件
企業ボランティアに関すること	8件	1件

3. その人らしさを大切にする狭間のない支援に向けたネットワークづくり

1. 一人ひとりがその人らしさを大切にした地域生活を送ることができるよう，権利擁護についての理解を広め，さらなる地域福祉を推進します。

○ 福祉後見サポート事業相談支援・実績

	対象者	初回相談（件）		契約者支援（件）	
		小計	合計	小計	合計
成年後見制度に関すること	認知症高齢者	5	12	51	313
	知的障がい者	2		106	
	精神障がい者	4		156	
	その他	1		0	
日常生活自立支援事業に関すること	認知症高齢者	11	19	991	2,188
	知的障がい者	5		390	
	精神障がい者	3		807	
	その他	0		0	

○ 福祉後見サポート事業利用実績

	法人後見受任件数	後見監督人受任件数	出前講座開催件数	日常生活自立支援事業	新規契約者数	解約者数	令和4年度末利用者数
成年後見制度	6件	0件	3件		6件	8件	27件

2. 住民や地域組織・専門機関がともに手をつなぎ，暮らしの中にある一人ひとりの想いをつなぐネットワークづくりを行います。

○ 東海村福祉後見サポートセンター事業法人後見受任審査会

実施時期	内　　容	会　　場	対象及び人数
	法人後見受任案件の審査について（0件）		

○ 多機関の協働による包括的支援体制構築事業（地域支え合い体制整備事業共通）

月日	絆まるっとプロジェクト開催内容	場所	参加者数
8月2日	(1)令和4年度の取り組みについて (2)高齢者等の“終活”について考える（グループワーク）	総合福祉センター 多目的ホール	20名
10月31日	(1)東海村の地域資源情報バンクシステムについて（グループワーク）	総合福祉センター 多目的ホール	20名
3月6日	(1)地域共生社会の実現に向けた地域づくりセミナー	東海村産業情報プラザ「アイヴィル」	6名

3. 相談者の悩みや不安を軽減できるように，一人ひとりの心配ごとを受け止め，問題解決に向けた助言や他サービス機関・専門機関への橋渡しができるように連携を図ります。

○ 総合相談事業

事　業　名	事 業 内 容
法律相談	開催日数：10日　　相談件数：49件
行政書士相談	開催日数：12日　　相談件数：35件
福祉相談	開催日数：通年（年末年始・土日祝日を除く）　相談件数：190件
家計相談	開催日数：通年（年末年始・土日祝日を除く） 契約件数：新規4件　累計35件

○ 生活福祉資金貸付事業

	件　数	内　容
令和4年度新規貸付件数	0件	総合支援資金　0件 福祉費　0件 教育支援資金　0件 不動産担保型生活資金　0件 緊急小口資金　0件
令和4年度末貸付件数	19件	総合支援資金　3件 福祉費　5件 教育支援資金　7件 不動産担保型生活資金　2件 緊急小口資金　2件

○ 生活福祉資金特例貸付　申込件数（重複含む）

	件　数	内　容
令和4年度新規貸付申込件数	28件	緊急小口資金　15件 総合支援資金　13件 総合支援資金延長　0件 総合支援資金再貸付　0件
令和4年度末貸付申込件数	458件	緊急小口資金　187件 総合支援資金　165件 総合支援資金延長　45件 総合支援資金再貸付　61件

○ 小口資金貸付事業

	件　　数	貸　付　額
令和4年度新規貸付件数	2件	137,500円
令和4年度末貸付件数	30件	2,607,500円

○令和4年度小口資金貸付･償還状況

前年度末未償還金残高	貸付金	償還金	欠損処理額	年度末未償還金残高
1,410,000円	137,500円	520,500円	0円	1,027,000円

○ 法外援護事業

内　　容	件　　数
行 旅 人	1件
食 糧 品	108件
援 護 金	0件
その他（制服･衣類など）	18件

○ 食糧品等寄付

内　　容	件　　数
食糧品等寄付受入	280件

○ 学習支援事業

内　　容	件　　数
学習支援事業	利用登録者数:41名　開催回数:49回

4. 一人ひとりの想いが融合する地域生活支援の充実

1. 豊かな長寿社会を創造するために，高齢者の英知が，地域で十分に生かされるよう情報発信や活動を支援します。

○ 高齢者センター管理運営事業

・施設使用状況

施設使用状況		入浴施設	陶芸作業室	機能回復プール	筋力トレーニング室	合　計
利用者数（人）	個人	8,165	1,580	2,443	2,758	14,946
	団体	－	－			－
合　計		8,165	1,580	2,443	2,758	14,946
使用料（円）		1,844,200	432,500	525,000	566,700	3,368,400

・カラオケ使用状況

使用日数	0	使用曲数	0	使用料	0

○ 高齢者センター教室・講座等開催事業

教室名	参加者数（人）	参加者延べ人数（人）
水中体操教室	130	1,825
介護予防健康体操教室	91	1,735

2. 介護保険サービスなどの提供にあたり，本人や家族の自立支援を行うとともに，人々の生活基盤である地域で展開されている福祉活動との融合を目指します。

○ 居宅介護支援事業

・居宅介護支援/介護予防支援

	介護給付	予防給付・事業対象	月合計
	利用者数（人）	利用者数（人）	
4月	88	19	107
5月	83	19	102
6月	81	21	102
7月	85	21	106
8月	81	19	100
9月	82	20	102
10月	83	19	102
11月	82	19	101
12月	83	18	101
1月	77	17	94
2月	76	17	93
3月	78	15	93
合計	979	224	1,203

3．一人ひとりの個性を生かしながら社会参加を促進し，地域生活の維持継続を支援していきます。

○ 障がい者センター利用状況

項　目			生活介護事業		児童発達支援事業	
			年間	月平均	年間	月平均
サービス日数（日）			242	20	242	20
利用契約数（人）			279	23	311	26
居住地		村内（人）	189	16	311	26
		村外（人）	87	7	0	0
性　別		男（人）	123	10	265	22
		女（人）	155	13	46	4
事業別利用状況	基本	利用延べ人数（人）	3,786	316	1559	130
	給食	契約者数（人）	279	23	—	—
		利用延べ人数（人）	3,503	292	—	—
	送迎	契約者数（人）	196	16	—	—
		利用延べ人数（人）	5,073	423	—	—
	入浴	契約者数（人）	173	14	—	—
		利用延べ人数（人）	888	74	—	—

○ 生活介護事業

	内　　容	開催頻度
創作活動	基本事業：作業（手芸，木工，紙すき） 選択事業：クラブ活動(レク散策・音楽・ゲーム) 　　オシャレ講座	毎日 1回／週 2回／月
機能訓練	ラジオ体操，ウォーキング（「絆」2周，雨天時は雨の日体操） お菓子作り（誕生会用） リハビリ（理学療法士・作業療法士）	毎日 随時 1回／週・1回／月
社会適応訓練	戸外活動 （かみね動物園，かわプラザ，小集団戸外活動他） 地域交流（すこやかハウス演奏会・萬有の森音楽交流・晴れカフェ・クリーン作戦・イオン東海店イエローレシートキャンペーン等） ボランティア交流（読み聞かせ・夏祭り等）	2回／年 随時（休止） 随時（休止）
厚生相談健康指導	健康チェック（月初め） 歯磨き支援 医師による健康相談 服薬管理支援，衛生指導・生活リハビリ等	1回／月 毎日 1回／隔月 随時
スポーツ・レクリエーション	レクリエーション 　多目的ホール：バトミントン・ダンス・バランスボール・縄跳び等 　多目的グラウンド：個別での運動等	随時
教養・娯楽その他	音楽療法（集団療法） ミュージックケア ビデオ鑑賞会 避難訓練	2回／月 毎日 随時 2回／年

○ 指定特定相談支援・指定障害児相談支援事業

	指定特定相談支援		障害児相談支援	
	新規・更新計画作成	モニタリング書作成	新規・更新計画作成	モニタリング書作成
4月	3	4	7	5
5月	2	1	4	8
6月	4	6	6	6
7月	3	7	6	7
8月	2	3	9	7
9月	7	8	5	12
10月	3	3	6	8
11月	0	2	2	8
12月	3	11	2	14
1月	2	6	5	5
2月	1	1	2	9
3月	6	7	8	13
合計	36	59	62	102

4. 住民の生活を安心安全なものにしていくために，地域社会との関わりを深めます。

○ きれい！スッキリ！年末ごみ出しお助け隊事業

実施時期	内　　容	対象及び人数
12月	年末の大掃除時期に，独居高齢者等ごみ出しが困難な方の自宅を訪問し，自分では搬出しにくい粗大ごみ等の回収を行った。また訪問をアウトリーチの機会と位置付け，ニーズ把握や解決に向け，関係機関と連携を図り支援した。	75歳以上独居・身体障害者手帳所持独居・80歳以上の高齢者のみの世帯　132件

○ 点字・録音サービス事業

実施時期	内　　容	対象及び人数
広報紙発行時	「広報とうかい」や「社協だより」の広報紙の音訳・点訳，マガジン等の音訳活動の実施。	音訳CD　　9名 点訳利用者　3名

○ デマンド交通運営事業 （登録者累計10,905人）

	利用者数（人）	1日平均利用者数（人）	運行日数（日）
4月	3,075	123.0	25
5月	2,907	126.4	23
6月	3,491	134.3	26
7月	3,352	134.1	25
8月	3,296	126.8	26
9月	3,259	135.8	24
10月	3,496	134.5	26
11月	3,506	146.1	24
12月	3,278	136.6	24
1月	2,849	123.9	23
2月	2,999	136.3	22
3月	3,588	138.0	26
合 計	39,096	133.0	294

5. 地域ぐるみで子育ち・子育てを応援するサポート体制の強化

1. 子どもたちが心身ともに豊かに夢や希望を持って生活できるよう環境を整え，支援していきます。

○ 児童センター管理運営事業

・月別利用者数

月	利用者数（人）	月	利用者数（人）
4月	418	10月	663
5月	488	11月	784
6月	789	12月	642
7月	815	1月	736
8月	857	2月	840
9月	725	3月	1,061
合　　計			8,818

・年間登録世帯数

市町村名	登録者数（組）	市町村名	登録者数（組）
東海村	183	水戸市	0
ひたちなか市	0	那珂市	0
日立市	0	その他	0
合　　計			183

・月別活動状況

月	活動内容		参加者（人）	月	活動内容		参加者（人）
4月	・砂場開放日 ・主任児童委員支援日 ・子育てｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ来館 ・アレルギー相談 ・こいのぼり制作 ・動画配信	3回 2回 2回 1回 3回 1回	21名 60名 	10月	・砂場開放日 ・0.1.2歳さんあつまれ ・主任児童委員支援日 ・子育てｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ来館 ・アレルギー相談 ・ハロウィン ・ママリフレッシュ事業 ・動画配信	1回 6回 2回 2回 1回 3回 2回 2回	13名 60名 91名 17名
5月	・砂場開放日 ・0.1.2歳さんあつまれ ・主任児童委員支援日 ・子育てｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ来館 ・アレルギー相談 ・動画配信	4回 5回 2回 2回 1回 1回	55名 96名 	11月	・砂場開放日 0.1.2歳さんあつまれ ・主任児童委員支援日 ・子育てｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ来館 ・アレルギー相談 ・ベビーマッサージ ・親子ふれあいコンサート ・ママリフレッシュ事業 ・たこづくり ・動画配信	3回 6回 2回 2回 2回 1回 1回 1回 3回	29名 96名 28名 118名 9名 73名
6月	・砂場開放日 ・0.1.2歳さんあつまれ ・主任児童委員支援日 ・子育てｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ来館 ・アレルギー相談 ・ベビーマッサージ ・ママリフレッシュ事業 ・SDGsなフリーマーケット ・動画配信	3回 6回 2回 2回 1回 1回 1回 1回 1回	62名 121名 22名 8名 76名 	12月	・砂場開放日 ・0.1.2歳さんあつまれ ・主任児童委員支援日 ・子育てｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ来館 ・アレルギー相談 ・クリスマス会 ・カレンダー作り ・ママリフレッシュ事業 ・動画配信	3回 7回 2回 2回 1回 3回 3回 1回 3回	22名 14名 100名 94名 11名
7月	・砂場開放日 0.1.2歳さんあつまれ ・主任児童委員支援日 ・子育てｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ来館 ・アレルギー相談 ・七夕 ・ｴﾝｼﾞｮｲ・ｻﾏｰｽｸｰﾙ ・動画配信	2回 5回 2回 2回 1回 3回 2回 1回	25名 81名 87名 61名 	1月	・砂場開放日 0.1.2歳さんあつまれ ・主任児童委員支援日 ・子育てｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ来館 ・アレルギー相談 ・防災フェス（サバイバルクイズ） ・動画配信	1回 5回 2回 2回 1回 1回 3回	18名 110名 154名
8月	・プール遊び ・主任児童委員支援日 ・子育てｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ来館 ・ｴﾝｼﾞｮｲ・ｻﾏｰｽｸｰﾙ ・動画配信	6回 2回 2回 8回 2回	118名 146名 	2月	・砂場開放日 0.1.2歳さんあつまれ ・主任児童委員支援日 ・子育てｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ来館 ・アレルギー相談 ・節分会 ・ママリフレッシュ事業 ・動画配信	3回 6回 2回 2回 1回 3回 1回 2回	40名 90名 101名 7名
9月	・砂場開放日 ・0.1.2歳さんあつまれ ・主任児童委員支援日 ・子育てｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ来館 ・アレルギー相談 ・運動会 ・ママリフレッシュ事業 ・動画配信	2回 6回 2回 2回 1回 3回 1回 2回	14名 70名 84名 10名 	3月	・砂場開放日 0.1.2歳さんあつまれ ・主任児童委員支援日 ・子育てｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ来館 ・アレルギー相談 ・ひなまつり会 ・ママリフレッシュ事業 ・小中学生あつまれ ・動画配信	3回 6回 2回 2回 1回 3回 1回 3回 2回	23名 84名 105名 13名 47名

2. 養育者が安心して子どもを産み育てられるように，地域ぐるみで子育て世帯を応援していきます。

○ 児童発達支援事業（母子通所事業）

	内　　容	開催頻度
集団生活指導	身辺自立：衣服の着脱の練習,食事指導,排泄指導など 戸外活動：公共交通機関を乗る体験，神峰動物園，国営ひたち海浜公園など 幼稚園児の支援：幼稚園長期休み中や週1～2回幼稚園での課題となる活動を支援	毎回 随時 毎水・金曜日午後
発達相談及び就学等　相談	個人の発達に応じて個別に保護者への支援を行う 幼稚園・保育園と連携し，入園時の情報提供をすることで，利用児の一貫した療育を図る	随時 随時

○ 育児支援・相談事業

実施時期	内　　容	対象及び人数
通　　年	利用児の年齢に合わせ，行動範囲を狭めることの無いよう配慮をしながら支援を行う。また，利用終了時間にクールダウンを兼ねて「絵本の読み聞かせ」を開催。 子育てに悩みを抱える養育者に対しては，個別で一人一人に寄り添った育児相談に応じた。	児童センター利用者 育児相談・電話相談 108件

○ 設定活動「0・1・2歳さんあつまれ」

実施時期	内　　容	対象及び人数
月5回～7回	当日電話予約で0歳から2歳の乳幼児を対象に，散歩・工作・リズム体操など，年齢に応じた小集団の中で，友達とのやり取りや遊びを提供した。また，季節のイベントやカレンダー作りを開催した。	開催回数　62回 参加者の延べ 1,587名

○ 主任児童委員による育児・相談支援

実施時期	内　　容	会　　場	実施回数
・各月　支援日 ・イベント時	主任児童委員による相談支援。また，イベント等での養育者支援。	児童センター 遊戯室・クラブ室 総合福祉センター 多目的ホール	・支援日回数 18回 ・ｲﾍﾞﾝﾄ各3日間開催 （七夕・運動会・ハロウィン・クリスマス会・節分会・ひなまつり）

第3次東海村社会福祉協議会発展・強化計画

1. 住民ニーズに迅速かつ的確に対応する専門組織の確立

1. 積極的な情報公開・説明責任を果たし信頼される組織を，役職員一丸となって目指します。

○ 苦情解決事業

通年実施

○ 人事管理制度

通年実施

2. 住民から信頼され頼られる組織であるため，職員一人ひとりが常に考え，学び，行動します。

○ 職員研修事業

実施時期	内　　容	対象及び人数
通　年	【内部職員研修】 新規採用職員研修(12名)，新規採用職員部署研修(3名)，新規採用職員フォローアップ研修(3名)，ハラスメント対策研修会(43名)，人事評価制度被評価者研修(15名)，会計業務研修会(5名)，社協内総合相談支援に関する社協内部学習会(32名)	回数　16回 参加者(延人数) 113名
通　年	【外部職員研修】 中堅職員研修，コーチング研修，チームリーダー研修，スーパービジョン研修会，福祉ビジョン21世紀セミナー，業務改善研修，ハラスメント研修，会計実務講座(入門コース)，BCP研修，全国福祉教育推進員研修，生活支援コーディネーター研究協議会，コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修，ケアマネジャー連絡会研修，全国子どもの健全育成リーダー養成セミナー，障害者相談支援従事者研修(現任研修)，サービス管理責任者研修(更新研修)　他	回数　124回 参加者(延人数) 128名

３．住民誰もが，必要とする情報を得られるよう創意工夫し，積極的な広報活動を行います。

○広報啓発推進事業

・「社協だよりとうかい」発行

配布日	内　　容	発行部数
第103号 5/25	令和4年度の村社協の取組みを紹介します，令和4年度予算の概要，「絆」天井工事並びに総合相談支援窓口設置に伴う「絆」貸室等の利用制限について，もぐもぐお届け便のご案内，あなたやあなたの家族を守る成年後見制度，ボランティア紹介vol.7「民話だっぺの会」，寄付報告，広報誌「社協だよりとうかい」へのご意見をお聞かせください，寄付募集，赤い羽根自動販売機を設置していただきました，ふれあい福祉まつり中止のお知らせ，あなたの悩みをお聞きします，第三者委員等による福祉サービスの苦情相談，Cherry blossom marketを開催しました	17,450部
第104号 8/25	ICT 機器を活用！ふれあい協力員リーダー研修会を実施しました，コロナ禍のニーズや新たな課題を解決したい団体の方へ－福祉活動助成金の申請を受け付けています－，終活応援セミナー・ミニ終活相談会開催，ボランティア紹介vol.8「東海太鼓保存会」，つくし教室が週5日利用できるようになりました，ご支援いただきありがとうございます-「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」の紹介-，児童センター　親子ふれあいコンサート開催，とうかいチャリティバザー開催，寄付報告，広報誌「社協だよりとうかい」へのご意見をお聞かせください，寄付募集，今年の夏も小学生は元気いっぱい！児童センター　エンジョイ・サマースクール 2022，あなたの悩みをお聞きします，令和4年度 水中体操教室（後期）参加者募集，介護のことならお気軽にご相談ください	17,450部
第105号 11/25	第72回茨城県社会福祉大会表彰，皆さまからの寄付を有効に活用するために－財政基盤検討委員会から答申－，終活応援セミナー開催しました，子どもの未来を考える研修会を行いました，いばらき“つなぐ”プロジェクト東海村寄付つき商品はじまりました，赤い羽根共同募金の募金箱・ポスターコンクールの表彰式を開催しました，寄付報告，音声版「社協だよりとうかい」配信開始，寄付募集，もぐもぐお届け便のご案内，あなたの悩みをお聞きします，ボランティア紹介vol.8「地域福祉支援ボランティア「はーとふる」」，困った時はお互い様！特設！第6回きずなパントリー開催	17,450部
第106号 2/25	令和4年度　社協会員加入状況報告，一緒に新たな一歩を踏み出しませんか参加支援事業“JOIN”，あなたの暮らしの安心を守ります ～成年後見制度～，暮らしの安心をお手伝い日常生活自立支援事業」「日常生活自立支援事業」をご存じですか？，終活は“今この瞬間” がはじめ時，困った時はお互い様！特設！きずなパントリー開催，ボランティア紹介vol.9「移送サービスボランティア「はーとろーど」」，寄付報告，障がい者センターの表記が変わりました，寄付募集，育児サークル参加者募集，「絆」送迎バスの運行時間変更について，あなたの悩みをお聞きします，令和5年度 水中体操教室（前期）参加者募集，令和5年度 介護予防健康体操教室（前期）募集	17,450部

・ホームページ管理運営

ホームページ	内　　容	アクセス数
社会福祉協議会 （平成10年7月24日開設）	トピックス，社協概要，各種事業PR，月間行事予定，地域福祉活動計画紹介，社協だより東海pdf，赤い羽根共同募金お知らせ，地区社協関係記事，社協へのアクセス，リンク集	32,333件

4．住民とともに地域福祉活動計画を策定し，広く評価を得て，時代のニーズに合わせて柔軟に展開していきます。

○　地域福祉活動計画推進委員会

実施時期	内　　容	会　　場	出席委員
5月23日	第1回東海村地域福祉活動計画推進委員会	総合福祉センター 多目的ホール・ボランティア室	委員9名 理事1名
8月23日	第2回東海村地域福祉活動計画推進委員会	総合福祉センター 多目的ホール	委員10名
11月15日	第3回東海村地域福祉活動計画推進委員会	総合福祉センター 検診ホール	委員10名
1月16日	第4回東海村地域福祉活動計画推進委員会	総合福祉センター ボランティア室	委員10名 理事1名
3月24日	第5回東海村地域福祉活動計画推進委員会	総合福祉センター 多目的ホール	委員10名

2. 住民の理解と協力に基づく安定した経営基盤の確立

1. 制度・募金の趣旨や目的を積極的に発信し，多くの理解を得てさらなる増強を目指します。

○ 赤い羽根共同募金事業

・赤い羽根共同募金　　※( )内は前年度

実施時期	内　　容	実　　績
10月1日～12月31日	**目標額 6,827,000円（7,063,000円）**	**実績額 7,396,763円（6,966,052円）**
	内訳	
	① 戸別募金	5,062,700円 （5,124,500円）
	② 法人募金	1,050,875円 （ 873,700円）
	③ 職域募金	507,065円 （ 461,030円）
	④ 学校募金	266,283円 （ 269,573円）
	⑤ 街頭募金	55,069円 （ 59,655円）
	⑥寄付つき商品	119,760円 （ 77,370円）
	⑦ その他（募金箱設置等）	335,011円 （ 99,914円）

・歳末たすけあい募金　　※( )内は前年度

実施時期	内　　容	実　　績
12月1日 ～ 12月31日	**目標額 2,249,000円 （2,354,000円）**	**実績額 2,253,666円 （2,255,793円）**
	内訳	内訳
	① 戸別募金	2,189,195円 （2,219,000円）
	② その他（個人募金・イベント募金）	64,471円 （ 36,793円）

○ 社協会員制度　　※( )内は前年度

実施時期	内　　容	実　　績
通 年	内 訳 ① 普通会員 300円以上/世帯 ② 特別会員 1，000円以上/世帯 ③ 法人会員 5，000円以上/団体	会員数 7,647件（ 7,666件） 会費額 3,301,700円 （3,283,100円） ① 7,447件（7,517件） 2,234,700円（2,259,100円） ②62件（8件） 67,000円（8,000円） ③ 138件（140件） 1,000,000円（1,016,000円）

○ 善意銀行運営事業

項　　目	金　　額	備　　考
預託金品等	931,211円	預託金:77件 預託品:139件　使用済み切手等:150件
払出金等	2,369,000円	払出事業:3事業

○ とうかい明日への架け橋基金運営事業

項　　目	金　　額	備　　考
預託金品等	700,402円	預託金:19件
払出金等	1,050,000円	払出事業:1事業

2. 安定した経営基盤を確立するため，新たな自主財源確保の方法を確立し，積極的かつ着実に財源確保に取り組みます。

○ 総合福祉センター管理運営事業

入館者数	開館日数	1日平均	視察受入
83,171	248日	335	2件

貸館業務	多目的ホール	視聴覚室	大会議室	ボランティア室1	ボランティア室2	ボランティア室3	調理実習室	合計
利用件数(件)	251	0	0	51	55	43	0	400
利用者数(人)	5,123	0	0	408	699	587	19	6,836
使 用 料(円)	183,750	0	0	14,000	13,800	11,500	0	223,050

○ 総合福祉センター運営委員会

実施時期	内　　容	会　　場	対象及び人数
第1回 9月29日	(1)委員長・副委員長の選任について (2)令和3年度総合福祉センターの利用状況について (3)総合福祉センターの福祉拠点としての機能拡充に向けた検討の進捗状況について	多目的ホール	9名
第2回 3月3日	(1)総合福祉センターの福祉拠点としての機能拡充に向けた検討 【報告事項】 ①「みんなが集まる絆食堂」の進捗状況について ②共有スペースふれあいロビーの環境整備について 【協議事項】 ①視聴覚室の活用方法について ②展示スペースの活用方法について	総合福祉センター ボランティア室	7名

○ 法人財源運用管理

実施時期	内　　容	実　　績　※( )内は前年度
通　年	内 訳	実績額　453,920,636円　(423,472,152円)
	① 社協会費	①　3,301,700 円　(　3,290,400 円)
	② 寄付金(善意銀行)	②　931,211 円　(　828,275 円)
	② 寄付金(東海明日への架け橋基金)	③　700,402 円　(　632,509 円)
	③ 東海村補助金	④　119,165,172 円　(146,211,136 円)
	④ 東海村受託金，指定管理受託金	⑤　234,465,643 円　(195,687,502 円)
	⑤ 県社協受託金	⑥　3,363,100 円　(　3,912,400 円)
	⑥ 共同募金助成金	⑦　8,208,343 円　(　8,027,070 円)
	⑦ 介護保険収入	⑧　15,937,810 円　(　18,018,224 円)
	⑧ 障害福祉サービス等事業収入	⑨　67,847,255 円　(　47,497,145 円)